

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2021-69113

(P2021-69113A)

(43) 公開日 令和3年4月30日 (2021.4.30)

(51) Int.Cl.		F I		テーマコード (参考)
H04L 9/32	(2006.01)	H04L 9/00	675B	
G06F 21/44	(2013.01)	G06F 21/44		
H04L 9/08	(2006.01)	H04L 9/00	601F	

審査請求 未請求 請求項の数 15 O L 外国語出願 (全 22 頁)

(21) 出願番号	特願2020-174822 (P2020-174822)	(71) 出願人	520405101
(22) 出願日	令和2年10月16日 (2020.10.16)		エキサーティフィード・アーバー
(31) 優先権主張番号	19204398.2		Xertified AB
(32) 優先日	令和1年10月21日 (2019.10.21)		スウェーデン国、128 30 スカール
(33) 優先権主張国・地域又は機関	欧州特許庁 (EP)		パナック、ホリゾンバーゲン 60
			Horisontvaegen 60, 1
			28 30 Skarpnaeck, Sw
			eden
		(74) 代理人	100108855
			弁理士 蔵田 昌俊
		(74) 代理人	100103034
			弁理士 野河 信久
		(74) 代理人	100179062
			弁理士 井上 正

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 通信信号を受信及び送信するためのシステム及び方法

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】データネットワークのセキュリティ、管理可能性、制御可能性、拡張可能性、及び / 又は低減可能性を改善する。

【解決手段】通信信号を受信及び送信する通信システム 100 であって、データネットワーク 110、デジタル証明書認証のために構成される少なくとも 1 つのプロキシデバイス 120、少なくとも 1 つのリソース 130 と、を備える。少なくとも 1 つのプロキシデバイス 120 のうちの各プロキシデバイス 120 は、少なくとも 1 つのリソース 130 のうちのそれぞれのリソース 130 に結合される。少なくとも 1 つのリソース 130 は、少なくとも 1 つのプロキシデバイス 120 を介してデータネットワーク 110 に通信可能に結合される。少なくとも 1 つのプロキシデバイス 120 は、デジタル証明書認証に基づいて、データネットワーク 110 と少なくとも 1 つのリソース 130 との間の通信を制御する。

【選択図】 図 1

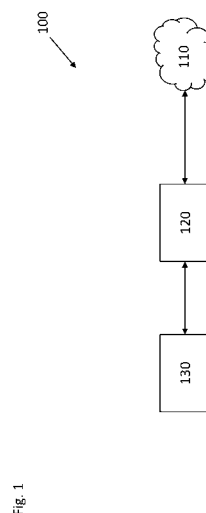


Fig. 1

【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

通信信号を受信及び送信するための通信システムであって、
データネットワークと、

前記データネットワークに結合された少なくとも 2 つのプロキシデバイスと、ここにおいて、前記少なくとも 2 つのプロキシデバイスは、デジタル証明書認証のために構成される、

少なくとも 2 つのリソースと

を備え、前記少なくとも 2 つのプロキシデバイスのうちの各プロキシデバイスは、前記少なくとも 2 つのリソースのうちのそれぞれのリソースに結合され、前記少なくとも 2 つのリソースは、前記少なくとも 2 つのプロキシデバイスを介して前記データネットワークに通信可能に結合され、前記少なくとも 2 つのリソースとの通信のための唯一のチャネルは、前記それぞれのプロキシデバイスを通り、前記少なくとも 2 つのプロキシデバイスは、デジタル証明書認証に基づいて、前記データネットワークと前記少なくとも 2 つのリソースとの間の通信を制御するように構成される、通信システム。

10

【請求項 2】

前記少なくとも 2 つのプロキシデバイスは、少なくとも 1 つのデジタル証明書を記憶するように構成される、請求項 1 に記載の通信システム。

【請求項 3】

前記少なくとも 2 つのプロキシデバイスは、少なくとも 1 つの公開鍵及び少なくとも 1 つの私有鍵のうちの少なくとも 1 つを生成するように構成される、請求項 1 又は 2 に記載の通信システム。

20

【請求項 4】

前記少なくとも 2 つのプロキシデバイスは、証明書デバイス、パスワード、IP アドレス、IP ポート、及び MAC アドレスのうちの少なくとも 1 つに基づいて、前記データネットワークと前記少なくとも 2 つのリソースとの間の通信を制御するように更に構成される、請求項 1 ~ 3 のうちのいずれか一項に記載の通信システム。

【請求項 5】

前記少なくとも 2 つのプロキシデバイスは、前記少なくとも 2 つのリソースに結合された第 1 の通信ポートと、前記データネットワークに結合された第 2 の通信ポートとを備える、請求項 1 ~ 4 のうちのいずれか一項に記載の通信システム。

30

【請求項 6】

前記少なくとも 2 つのプロキシデバイス及び前記少なくとも 2 つのリソースのうちの少なくとも 1 つは、前記少なくとも 2 つのプロキシデバイス及び前記少なくとも 2 つのリソースのうちの少なくとも 1 つの識別情報及び位置のうちの少なくとも 1 つを示すように構成された識別装置を備える、請求項 1 ~ 5 のうちのいずれか一項に記載の通信システム。

【請求項 7】

前記識別装置は、前記少なくとも 2 つのプロキシデバイス及び前記少なくとも 2 つのリソースのうちの少なくとも 1 つの位置を受信するための受信機を備える、請求項 6 に記載の通信システム。

40

【請求項 8】

通信装置であって、

請求項 1 ~ 7 のうちのいずれか一項に記載の通信システムと、

前記少なくとも 2 つのプロキシデバイスに結合された管理システムと、ここにおいて、前記管理システムは、前記少なくとも 2 つのプロキシデバイスと前記管理システムとの間でデジタル証明書認証データを通信するように構成される、

を備える、通信装置。

【請求項 9】

前記少なくとも 2 つのプロキシデバイスは、少なくとも 1 つの公開鍵及び少なくとも 1 つの私有鍵のうちの少なくとも 1 つを生成するように構成され、

50

前記管理システムは、前記少なくとも 1 つの公開鍵及び前記少なくとも 1 つの私有鍵のうちの少なくとも 1 つを記憶するように構成される、請求項 8 に記載の通信装置。

【請求項 10】

前記管理システムは、少なくとも 1 つの公開鍵及び少なくとも 1 つの私有鍵を生成するように構成され、前記少なくとも 1 つの公開鍵及び前記少なくとも 1 つの私有鍵のうちの少なくとも 1 つに基づいて、少なくとも 1 つのデジタル証明書を生成するように更に構成される、請求項 8 に記載の通信装置。

【請求項 11】

前記少なくとも 2 つのプロキシデバイス及び前記少なくとも 2 つのリソースのうちの少なくとも 1 つは、前記少なくとも 2 つのプロキシデバイス及び前記少なくとも 2 つのリソースのうちの少なくとも 1 つの識別情報及び位置のうちの少なくとも 1 つを示すように構成された識別装置を備え、

10

前記管理システムは、前記識別装置に基づいて、前記少なくとも 2 つのプロキシデバイス及び前記少なくとも 2 つのリソースのうちの少なくとも 1 つの識別及び位置推定のうちの少なくとも 1 つを実行するように構成される、請求項 8 に記載の通信装置。

【請求項 12】

前記管理システムは、前記少なくとも 2 つのプロキシデバイス及び前記少なくとも 2 つのリソースのうちの少なくとも 1 つの前記識別及び前記位置推定のうちの少なくとも 1 つの分析と、前記少なくとも 2 つのプロキシデバイス及び前記少なくとも 2 つのリソースのうちの少なくとも 1 つの前記識別及び前記位置推定のうちの少なくとも 1 つの追跡と、前記少なくとも 2 つのプロキシデバイス及び前記少なくとも 2 つのリソースのうちの少なくとも 1 つの前記識別及び前記位置推定のうちの少なくとも 1 つの制御とのうちの少なくとも 1 つを実行するように更に構成される、請求項 11 に記載の通信装置。

20

【請求項 13】

前記管理システム及び前記少なくとも 2 つのプロキシデバイスのうちの少なくとも 1 つは、前記データネットワークと前記少なくとも 2 つのプロキシデバイスとの間のデータ通信を登録するように構成される、請求項 8 ~ 12 のうちのいずれか一項に記載の通信装置。

【請求項 14】

登録されたデータ通信は、タイムスタンプ、前記少なくとも 2 つのリソースから前記データネットワークへのデータ、前記データネットワークから前記少なくとも 2 つのリソースへのデータ、データ通信の送信機、データ通信の受信機、前記データ通信の量、前記データ通信のタイプ、データ通信タイムアウトの数、データ通信試行の数、及び証明書データのうちの少なくとも 1 つを備える、請求項 13 に記載の通信装置。

30

【請求項 15】

前記管理システム及び前記少なくとも 2 つのプロキシデバイスのうちの少なくとも 1 つは、前記登録されたデータ通信に基づいて、前記データネットワークと前記少なくとも 2 つのプロキシデバイスとの間の前記通信を制御するように更に構成される、請求項 13 又は 14 に記載の通信装置。

【発明の詳細な説明】

40

【技術分野】

【0001】

本発明は一般に、通信信号を受信及び送信することに関する。より具体的には、本発明は、通信信号を受信及び送信するためのシステム及び方法に関する。

【背景技術】

【0002】

接続デバイス及びモノのインターネットへの関心が、製造、医療、及び金融の分野内など、実質的に全ての分野内で着実に増大している。これらの用途の多くのためのネットワークセキュリティは優先されるべきであるが、現在、様々なセキュアでないネットワークに接続されている何千万又は何億ものデバイスが存在する。接続デバイスは、例えば、医

50

療機器から製造ロボット、交通信号機、プリンタ及びスキャナに及び得る。

【 0 0 0 3 】

ネットワーク及び接続デバイスのための既存のセキュリティソリューションは主に、いくつかの原理に基づく。そのようなネットワーク及び接続デバイスのための1つの原理は、セキュリティをネットワークレベルに設定することを備え得、それによって、ネットワーク内の全てのユーザ及びデバイスが信頼できると想定する。しかしながら、侵入者がネットワークを危険にさらす場合、又はネットワーク内のデバイスがパブリックネットワークに直接接続される場合、ネットワーク上の全てのデバイスが危険にさらされ得る。別の原理は、異なる使用及び/又は技術のクラスタリングであり得、次いで、クラスタのセキュア化に重点を置いている。しかしながら、問題(1つ以上)がそれによって、より多数のより小さい問題に分解され得、それは、セキュリティ閾値を下げる。追加の原理は、特定のハードウェア用にセキュリティを調整することである。しかしながら、そのような調整されたセキュリティソリューションは、他のデバイスもセキュア化されることを許可しないことがある。更に、原理は単純に、セキュアソケットレイヤ(SSL)などの比較的

10

【 0 0 0 4 】

特許出願第US 2 0 0 3 0 1 9 6 0 8 4 A 1号は、ワイヤレスデバイス上に危険な情報を記憶することなく、セキュアなネットワークとのセキュアな通信に参加するワイヤレスデバイスのシステムを開示している。ワイヤレスデバイスは、いわゆる公開鍵基盤(PKI)に参加することを許可され得る。更に、該出願は、アクセスが許可される前に認証(authentication)のためにデジタル証明書(certificate)を提供することをユーザはどのように要求されるかを開示している。しかしながら、ここに開示されるシステムに関連する問題は、それがプロキシサーバとリソースとの間の接続のセキュリティリスクに完全に対処するわけではないことである。例えば、開示されるシステムは、プロキシサーバとリソースとの間の中間者攻撃、即ち、盗聴のリスクがある。ここに開示されるシステムに関連する追加の問題は、プロキシサーバが危険にさらされる場合、全ての接続リソースが危険にさらされ得るということである。

20

【 発明の概要 】

【 0 0 0 5 】

それらのセキュリティ及び管理可能性を改善するために、先行技術のネットワークセキュリティソリューションに代替案を提供することは重要である。加えて、特に、レガシーデバイス及び異なる製造業者からのデバイスにとって、パブリック及びプライベートネットワーク中のデバイスの保護を容易することが望まれる。より具体的には、先行技術によるシステムは、十分にセキュアではないことがあり、それらは、異なる技術及び/又は技法の膨大な組み合わせを必要とし得、システムを複雑にし、及び/又は管理を困難にする。加えて、先行技術によって提供されるソリューションをセキュアに拡張又は低減することは難しくあり得る。更に、先行技術によるシステムは、ネットワークへのアクセスを既に有している悪意を持った人物に関して十分にセキュアではないことがある。

30

【 0 0 0 6 】

故に、本発明の目的は、それらのセキュリティ、管理可能性、制御可能性、拡張可能性、及び/又は低減可能性を改善するために、先行技術のネットワークセキュリティソリューションに代替案を提供することである。

40

【 0 0 0 7 】

この及び他の目的は、本願独立請求項における特徴を有する通信システムを制御するための通信システム及び方法を提供することによって達成される。好ましい実施形態が、本願従属請求項に規定される。

【 0 0 0 8 】

故に、本発明の第1の態様によると、通信信号を受信及び送信するための通信システムが提供される。通信システムは、データネットワークと少なくとも1つのプロキシデバイスとを備える。少なくとも1つのプロキシデバイスは、データネットワークに結合される

50

。更に、少なくとも1つのプロキシデバイスは、デジタル証明書認証のために構成される。通信システムは、少なくとも1つのリソースを更に備える。少なくとも1つのプロキシデバイスのうちの各プロキシデバイスは、少なくとも1つのリソースのうちのそれぞれのリソースに結合される。更に、少なくとも1つのリソースは、少なくとも1つのプロキシデバイスを介してデータネットワークに通信可能に結合される。その上、少なくとも1つのプロキシデバイスは、デジタル証明書認証に基づいて、データネットワークと少なくとも1つのリソースとの間の通信を制御するように構成され得る。

【0009】

本発明の第2の態様によると、通信装置（communication arrangement）が提供される。通信装置は、本発明の第1の態様による通信システムを備える。更に、通信装置は、通信システムの少なくとも1つのプロキシデバイスに結合された管理システムを備える。管理システムは、少なくとも1つのプロキシデバイスと管理システムとの間でデジタル証明書認証データを通信するように構成され得る。

10

【0010】

本発明概念の第3の態様によると、通信システムを制御するための方法が提供される。方法は、本発明の第1の態様及び第2の態様のうちの少なくとも1つによる通信システムを備える。方法は、少なくとも1つのプロキシデバイスと、少なくとも1つのリソース及びデータネットワークのうちの少なくとも1つとの間の通信を検出するステップを備える。更に、方法は、デジタル証明書認証を実行するステップを備える。加えて、方法は、デジタル証明書認証に基づいて、検出された通信を制御するステップを備える。

20

【0011】

このことから、本発明の第1、第2、及び第3の態様は、1つ以上のリソースがそれぞれのプロキシデバイスを介してデータネットワークに通信可能に結合され、その上、それぞれのプロキシデバイスがデジタル証明書認証に基づいてデータネットワークと少なくとも1つのリソースとの間の通信を制御するように構成され得るという共通概念又は考えに基づく。それによって、各リソースは、それぞれのプロキシデバイスによってセキュア化される。故に、リソースが危険にさらされケースであっても、データネットワークは、依然として保護されるであろう。更に、データネットワークが危険にさらされるケースであっても、各リソースは、依然としてそれぞれのプロキシデバイスによって保護される。本発明はそれによって、より高いレベルの冗長性を有し、それは、セキュリティのレベルを増大させる。それによって、ある人物が保護されたプライベートネットワーク又はプロキシサーバを危険にさらすことになっても、通信可能に結合されたリソースは、依然として各それぞれのプロキシデバイスによって保護されるであろう。

30

【0012】

通信システムは、システム内で、並びに通信システムと他のデバイス及び/又はネットワークとの間で、通信信号を受信及び送信するように構成され得る。通信システムは、通信信号をセキュアに受信及び送信するように構成され得る。通信システムは、データネットワーク、データネットワークに結合された少なくとも1つのプロキシデバイス、及び少なくとも1つのリソースを備える。「データネットワーク」という用語は、ここでは、単一のセキュアなデータネットワーク、単一のセキュアでないデータネットワーク、クラウドデータネットワーク、及び複数の補助データネットワークのうちの少なくとも1つを意味する。「プロキシデバイス」という用語は、ここでは、データネットワークと少なくとも1つのリソースとの間の通信を制御するように構成された中間デバイスを意味する。より具体的には、「プロキシデバイス」は、通信ゲートキーピングのために構成されたデバイスを構成し得る。

40

【0013】

少なくとも1つのプロキシデバイスは、デジタル証明書認証のために構成される。「デジタル証明書認証」という用語は、ここでは、例えば、電子文書、デジタル証明書、シグネチャ、公開鍵、及び/又は私有鍵のうちの少なくとも1つに基づく、セキュアな通信の認証又は確証（validation）を意味する。「リソース」という用語は、ここでは、データ

50

ネットワークに通信可能に結合され得る実質的に任意のデバイス、例えば、電子デバイスを意味する。少なくとも１つのプロキシデバイスは、デジタル証明書認証に基づいて、データネットワークと少なくとも１つのリソースとの間の通信を制御するように構成される。「通信を制御するように構成される」という用語は、ここでは、プロキシデバイスが通信を許可されるか又は許可されないように構成されることを意味する。

【００１４】

本発明の実施形態によると、少なくとも１つのプロキシデバイスは、少なくとも１つのデジタル証明書を記憶するように構成され得る。「デジタル証明書」という用語は、ここでは、電子文書、アイデンティティ証明書、シグネチャ、公開鍵（public key）、及び／又は私有鍵（private key）のうちの少なくとも１つを意味する。少なくとも１つのプロキシデバイスは、１つ以上の記憶されるデジタル証明書（１つ以上）に少なくとも基づいて、データネットワークと少なくとも１つのリソースとの間の通信を制御するように構成され得る。記憶される証明書（１つ以上）は、通信システムによって生成され得ることに留意されたい。本実施形態は、通信システムのセキュリティが更に一層増大し得るという点において有利である。更に、通信システムの管理可能性が増大し得る。少なくとも１つのプロキシデバイスは、第１のモードと呼ばれ得る少なくとも１つのデジタル証明書を記憶するように構成され得る。第１のモードで動作するように構成されたプロキシデバイスは、特に、それが少なくとも１つのデジタル証明書を生成するように構成されたプロキシデバイスよりも少ない量の計算電力を必要とし得るという点において、比較的エネルギー効率が良くあり得ることが認識されるであろう。従って、第１のモードで動作するように構成されたプロキシデバイスは、より少ない電力を消費し得、更に比較的小さくあり得る。その上、第１のモードで動作するように構成されたプロキシデバイスは、そのそれぞれのリソースに近接してより好都合に配置され得る。

【００１５】

本発明の実施形態によると、少なくとも１つのプロキシデバイスは、少なくとも１つの公開鍵及び少なくとも１つの私有鍵のうちの少なくとも１つを生成するように構成され得る。少なくとも１つのプロキシデバイスは、アクティブモードと呼ばれ得る第２のモードで動作するように構成され得る。第２のモードで動作するように構成されたプロキシデバイスは、１つ以上の公開鍵（１つ以上）及び／又は１つ以上の私有鍵（１つ以上）を生成するように構成され得る。少なくとも１つのプロキシデバイスは、公開鍵（１つ以上）及び／又は私有鍵（１つ以上）に基づいてデジタル証明書を受信するように構成され得る。故に、本実施形態は、通信システムのセキュリティが更に一層増大し得るという点において有利である。

【００１６】

本発明の実施形態によると、少なくとも１つのプロキシデバイスは、証明書ハードウェア、パスワード、ＩＰアドレス、ＩＰポート、及びＭＡＣアドレスのうちの少なくとも１つに基づいて、データネットワークと少なくとも１つのリソースとの間の通信を制御するように更に構成され得る。故に、少なくとも１つのプロキシデバイスは、デジタル証明書認証と、証明書ハードウェア、パスワード、ＩＰアドレス、ＩＰポート、及びＭＡＣアドレスのうちの１つ以上とに基づいて、データネットワークとリソース（１つ以上）との間の通信を制御するように更に構成され得る。システムのセキュリティのレベルは、システムの通信の制御が基づくこれらの述べられた特徴又は機能の全ての追加によって増大し得ることが認識されるであろう。

【００１７】

本発明の実施形態によると、少なくとも１つのプロキシデバイスは、少なくとも１つのリソースに結合された第１の通信ポートと、データネットワークに結合された第２の通信ポートとを備え得る。故に、１つ以上のリソース（１つ以上）は、それぞれの１つ以上のプロキシデバイス（１つ以上）の第１及び第２の通信ポートを介してデータネットワークに物理的に結合され得る。リソース（１つ以上）との通信は従って、プロキシデバイスを通して、又は第１及び第２の通信ポートを介したリソースへの直接の物理的結合によって

のみ可能である。リソース（１つ以上）への直接の物理的結合又は接続は、１つ以上のリソース（１つ以上）への物理的アクセスが存在することを必要とし、それは制限され得ることが認識されるであろう。それによって、通信システムのセキュリティは、本実施形態によって更に一層増大し得る。

【００１８】

本発明の実施形態によると、少なくとも１つのプロキシデバイス及び少なくとも１つのリソースのうちの少なくとも１つは、識別装置（identifier）を備え得る。識別装置は、少なくとも１つのプロキシデバイス及び少なくとも１つのリソースのうちの少なくとも１つの識別情報及び位置のうちの少なくとも１つを示すように構成され得る。「識別装置」という用語は、ここでは、プロキシデバイス（１つ以上）及び／又はリソース（１つ以上）の識別情報又は位置を示すように構成された、実質的に任意のデバイス、ユニット、又は同様のものを意味する。システムのセキュリティは、どのユーザ（１人以上）及び／又はデバイス（１つ以上）がシステム中にいる／あるのか、及びこれらのユーザ（１人以上）及び／又はデバイス（１つ以上）がシステム中のどこにいる／あるのかを知っていることに依存し得ることに留意されたい。故に、少なくとも１つのリソース及び／又は少なくとも１つのプロキシデバイスが識別及び／又は位置推定される（localized）通信システムは、通信システムのセキュリティを更に増大させ得る。

10

【００１９】

本発明の実施形態によると、識別装置は、受信機を備え得る。受信機は、少なくとも１つのプロキシデバイス及び少なくとも１つのリソースのうちの少なくとも１つの位置を受信するように構成され得る。それによって、プロキシデバイス（１つ以上）及び／又はリソース（１つ以上）は、地理的に位置推定され得、それは、システムの制御可能性及びセキュリティを更に増大させ得る。

20

【００２０】

本発明の実施形態によると、管理システムは、少なくとも１つの公開鍵及び少なくとも１つの私有鍵のうちの少なくとも１つを記憶するように構成され得る。管理システムが公開鍵（１つ以上）及び／又は私有鍵（１つ以上）を記憶するように構成される場合、少なくとも１つのプロキシデバイスは、これらの公開鍵（１つ以上）及び／又は私有鍵（１つ以上）を記憶するように構成される必要はないことがあることが認識されるであろう。本実施形態は、プロキシデバイスがその構成においてより複雑でないことがあるという点において有利である。例えば、本実施形態によるプロキシデバイスは、公開鍵（１つ以上）及び／又は私有鍵（１つ以上）を記憶するように構成されたプロキシデバイスよりも少ない（複雑な）ハードウェア／回路を備え得る。故に、プロキシデバイスのエネルギー消費が低減され得る。更に、プロキシデバイスのサイズが低減され得る。加えて、そのようなプロキシデバイスを生産するのに必要とされる材料の量（要素）が低減され得、それによって、システムのコスト効率を改善する。

30

【００２１】

本発明の別の実施形態によると、管理システムは、少なくとも１つの公開鍵及び少なくとも１つの私有鍵を生成するように構成され得る。管理は、少なくとも１つの公開鍵及び少なくとも１つの私有鍵のうちの少なくとも１つに基づいて少なくとも１つのデジタル証明書を生成するように更に構成され得る。故に、管理システムは、公開鍵（１つ以上）及び／又は私有鍵（１つ以上）を生成し、プロキシデバイス（１つ以上）にこの鍵又はこれらの鍵を提供するように構成され得る。それ故に、プロキシデバイスは、この鍵又はこれらの鍵自体を生成するように構成される必要がないことがある。

40

【００２２】

本実施形態は、システムの効率が更に一層増大し得るという点において有利である。

【００２３】

本発明の実施形態によると、管理システムは、識別装置に基づいて、少なくとも１つのプロキシデバイス及び少なくとも１つのリソースのうちの少なくとも１つの識別及び位置推定のうちの少なくとも１つを実行するように構成され得る。言い換えれば、本通信装置

50

は、通信システムを備え得、ここにおいて、リソース（１つ以上）及び／又はプロキシデバイス（１つ以上）は、識別装置に基づいて識別及び／又は位置推定される。本実施形態は、リソース（１つ以上）及び／又はプロキシデバイス（１つ以上）の識別及び／又は位置推定（localization）が通信装置のセキュリティを更に一層増大させ得るという点において有利である。

【００２４】

本発明の実施形態によると、管理システムは、少なくとも１つのプロキシデバイス及び少なくとも１つのリソースのうちの少なくとも１つの識別及び位置推定のうちの少なくとも１つの分析と、少なくとも１つのプロキシデバイス及び少なくとも１つのリソースのうちの少なくとも１つの識別及び位置推定のうちの少なくとも１つの追跡と、少なくとも１つのプロキシデバイス及び少なくとも１つのリソースのうちの少なくとも１つの識別及び位置推定のうちの少なくとも１つの制御とのうちの少なくとも１つを実行するように更に構成され得る。本実施形態のプロキシデバイス（１つ以上）及び／又はリソース（１つ以上）の識別及び／又は位置推定の分析、追跡、及び／又は制御は、通信システムの透明性を増大させ得ることが認識されるであろう。故に、この実施形態によって、通信装置のセキュリティ及び／又は制御可能性が更に一層増大し得る。

【００２５】

本発明の実施形態によると、管理システム及び少なくとも１つのプロキシデバイスのうちの少なくとも１つは、データネットワークと少なくとも１つのプロキシデバイスとの間のデータ通信を登録するように構成され得る。故に、管理システム及び／又はプロキシデバイス（１つ以上）は、データネットワークとプロキシデバイス（１つ以上）との間の、即ち、それぞれ、プロキシデバイスからデータネットワークへの、及びデータネットワークからプロキシデバイスへの、データ通信を登録するように構成され得る。「登録するように構成される」という用語は、管理システム及び／又はプロキシデバイス（１つ以上）がデータネットワークとプロキシデバイス（１つ以上）との間のデータ通信を記録、目録化（catalogue）、及び／又は書き留め（note）得ることを意味する。通信装置による登録されたデータ通信は、通信の制御可能性を改善するために使用され得、それによって、通信装置のセキュリティを増大させる。

【００２６】

登録されたデータ通信は、タイムスタンプ、少なくとも１つのリソースからネットワークへのデータ、データネットワークから少なくとも１つのリソースへのデータ、データ通信の送信機（sender）、データ通信の受信機、データ通信の量、データ通信のタイプ、データ通信タイムアウトの数、データ通信試行の数、及び証明書データのうちの少なくとも１つを備え得る。言い換えれば、登録されたデータは、例証されたように、述べられたデータ形式のうちの任意のもの、又は組み合わせを備え得る。故に、本実施形態によって、通信の制御可能性、及びそれによって、通信装置のセキュリティが更に一層増大し得る。

【００２７】

本発明の実施形態によると、管理システム及び少なくとも１つのプロキシデバイスのうちの少なくとも１つは、登録されたデータ通信に基づいて、データネットワークと少なくとも１つのプロキシデバイスとの間の通信を制御するように更に構成され得る。故に、本実施形態によると、管理システム及びプロキシデバイス（１つ以上）は、前述された実施形態のうちの１つ以上に従って、登録されたデータ通信に基づいて通信を制御するように構成され得る。本実施形態は、通信装置中のセキュリティのレベルが増大するという点において有利である。

【００２８】

本発明の実施形態によると、管理システム及び少なくとも１つのプロキシデバイスのうちの少なくとも１つは、データネットワークと少なくとも１つのプロキシデバイスとの間のデジタル証明書データを登録するように構成され得る。登録されたデジタル証明書データは、タイムスタンプ、少なくとも１つのプロキシデバイスからデータネットワークに送信されるデジタル証明書、データネットワークから少なくとも１つのプロキシデバイスに

送信されるデジタル証明書、少なくとも１つのプロキシデバイスによって受信されるデジタル証明書、データネットワークによって受信されるデジタル証明書、デジタル証明書要求の数のうちの少なくとも１つを備え得る。故に、本実施形態によって、通信システムのセキュリティが改善され得る。

【００２９】

ここで、本発明のこの及び他の態様が、本発明の実施形態（１つ以上）を示す添付された図面を参照して、より詳細に説明されることになる。

【図面の簡単な説明】

【００３０】

【図１】本発明の例証的な実施形態による通信システムを概略的に示す。

10

【図２】本発明の例証的な実施形態による通信システムを概略的に示す。

【図３】本発明の例証的な実施形態による通信システムを概略的に示す。

【図４】本発明の例証的な実施形態による通信システムを概略的に示す。

【図５】本発明の例証的な実施形態による通信装置を概略的に示す。

【図６】本発明の例証的な実施形態による通信装置を概略的に示す。

【詳細な説明】

【００３１】

図１は、本発明の例証的な実施形態による、通信信号を受信及び送信するための通信システム１００を概略的に示す。示された通信システム１００は、データネットワーク１１０を備える。更に、通信システム１００は、データネットワーク１１０に結合されたプロキシデバイス１２０を備える。通信システム１００は、リソース１３０を備えるように示される。プロキシデバイス１２０は、それぞれのリソース１３０に結合され、即ち、通信システム１００の各プロキシデバイス１２０は、それぞれのリソース１３０に結合される。リソース１３０は、プロキシデバイス１２０を介してデータネットワーク１１０に通信可能に結合される。プロキシデバイス１２０は、デジタル証明書認証のために構成される。示されたプロキシデバイス１２０は、デジタル証明書認証に基づいて、データネットワーク１１０とリソース１３０との間の通信を制御するように更に構成される。

20

【００３２】

例証されたような通信システム１００は、図１の例示によって限定されないことに留意されたい。例えば、それぞれのいくつかのプロキシデバイス１２０に通信可能に結合され得る実質的に任意の数のリソース１３０であり得る。プロキシデバイス１２０は、ワイヤを介して又はワイヤレスにデータネットワーク１１０に通信可能に結合され得る。加えて、プロキシデバイス１２０は、スイッチ及びルータ（図示せず）を介してデータネットワーク１１０に通信可能に結合され得る。更に、「データネットワーク」という用語は、単一のセキュアなデータネットワーク、単一のセキュアでないデータネットワーク、クラウドデータネットワーク、及び複数の補助データネットワークのうちの少なくとも１つとして解釈されるべきである。

30

【００３３】

例によると、図１のプロキシデバイス１２０は、少なくとも１つのデジタル証明書４１０（図示せず）を記憶するように構成され得、ここにおいて、少なくとも１つのデジタル証明書は、デジタル証明書認証のために使用され得る。更に、プロキシデバイス１２０は、少なくとも１つの公開鍵及び少なくとも１つの私有鍵のうちの少なくとも１つを生成するように構成され得、ここにおいて、公開鍵（１つ以上）及び／又は私有鍵（１つ以上）は、デジタル証明書認証のために使用され得る。更に、プロキシデバイス１２０は、証明書デバイス、パスワード、ＩＰアドレス、ＩＰポート、及びＭＡＣアドレスのうちの１つ以上に基づいて、データネットワーク１１０とリソース（１つ以上）１３０との間の通信を制御するように更に構成され得る。

40

【００３４】

図１には明示的に示されないが、データネットワーク１１０は、複数の補助データネットワークを備え得、ここにおいて、この複数の補助データネットワークは、通信可能に相

50

互接続され得ることが認識されるであろう。例えば、リソース 130 は、プロキシデバイス 120 を介して第 1 の補助データネットワークに通信可能に結合され得、プロキシデバイス 120 は、例えば、第 2 の補助データネットワークから受信されたデジタル証明書認証に基づいて、第 1 の補助データネットワークとリソース 130 との間の通信を制御するように構成され得る。

【0035】

図 2 は、本発明の例証的な実施形態による、通信信号を受信及び送信するための通信システム 100 を概略的に示す。図 2 は、図 1 に示され、関連するテキストに説明されたような特徴、要素、及び / 又は機能を備えることに留意されたい。故に、理解を深めるために、その図及びテキストも参照される。

10

【0036】

図 2 では、示された通信システム 100 のデータネットワーク 110 は、デジタル証明書サーバ 400 に通信可能に結合される。明確さの理由から別個に描かれているが、データネットワーク 110 はデジタル証明書サーバ 400 を備え得ることが理解されるべきである。デジタル証明書サーバ 400 は、公開鍵及び / 又は私有鍵に基づいてデジタル証明書を生成するように構成され得る。デジタル証明書サーバ 400 は、公開鍵基盤 (PKI) デバイスを備え得る。更に、PKI デバイスは、ネットワーク認証サーバ (NAS) 又はネットワークサーバ (NS) を備え得る。通信システム 100 は、デジタル証明書サーバ 400 との通信に基づいて、デジタル証明書認証のために構成され得る。通信システム 100 のプロキシデバイス 120 は、デジタル証明書サーバ 400 に通信可能に結合され得る。プロキシデバイス 120 とデジタル証明書サーバ 400 との間の通信可能な結合は、データネットワーク 110 を介して提供され得る。プロキシデバイス 120 は、デジタル証明書サーバ 400 との通信に基づいて、デジタル証明書認証のために構成され得る。プロキシデバイス 120 は、ネットワークアドレス変換 (NAT) のために構成され得る。

20

【0037】

図 2 に例示されているのは、プロキシデバイス 120 とデータネットワーク 110 との間のデジタル証明書 410 の送信である。プロキシデバイス 120 は、それぞれのリソース 130 がプロキシデバイス 120 を介して通信することを試みる場合、デジタル証明書 410 を送信するように構成され得る。デジタル証明書 410 は、デジタル証明書サーバ 400 にデータネットワーク 110 を介して送信され得る。デジタル証明書サーバ 400 は、デジタル証明書 410 を認証するように構成され得る。「認証する (authenticate)」という用語は、確認する (validate)、承認する (approve)、証明する (certify)、確認する (confirm)、及び / 又は実証する (verify)、を少なくとも備えることが理解されるべきである。プロキシデバイス 120 は、デジタル証明書サーバ 400 によるデジタル証明書認証に基づいて、データネットワーク 110 とリソース 130 との間の通信を制御するように構成され得る。プロキシデバイス 120 は、デジタル証明書認証に基づいて、リソース 130 とデータネットワーク 110 との間の通信を許可するか又は拒否するかのいずれかを行うように更に構成され得る。プロキシデバイス 120 は、IP ポート、IP フィルタ、及び / 又はポートフィルタのうちの 1 つ以上に基づいて通信を制御するように更に構成され得る。

30

40

【0038】

例によると、通信システム 100 は、所定のデータネットワークインシデント (incident) に基づいてリソース (1 つ以上) 130 の取り消し、隔離、及び / 又は切断を行うように構成され得る。「データネットワークインシデント」という用語は、データネットワーク 110、プロキシデバイス (1 つ以上) 120、リソース (1 つ以上) 130、及び / 又はデジタル証明書サーバ 400 の間の送信における切断及び / 又は変化など、通信システム 100 中の実質的に任意の種類のインシデント、イベント、変化、又は同様のものを意味する。

【0039】

50

図 2 に示されたプロキシデバイス 120 は、リソース 130 に通信可能に結合された第 1 の通信ポート 210 を更に備える。更に、示されたプロキシデバイス 120 は、データネットワーク 110 に通信可能に結合された第 2 の通信ポート 220 を備える。プロキシデバイス 120 は、第 1 の通信ポート 210 及び第 2 の通信ポート 220 を介して通信を制御するように構成され得る。ここで、リソース 130 は、第 1 の通信ポート 210 を介してのみプロキシデバイス 120 に通信可能に結合され得る。故に、リソース 130 との通信のための唯一のチャネルは、それぞれのプロキシデバイス 120 を通り得る。第 1 及び / 又は第 2 の通信ポート 210、220 は、任意の特定の種類のポート及び / 又はインターフェースに限定されないことが認識されるであろう。第 1 及び / 又は第 2 の通信ポート 210、220 は、RJ45、ワイヤレス、ファイバ、USB、及び RS232 のうちの少なくとも 1 つを備え得る。プロキシデバイス 120 は、1 つの (即ち、単一の) 通信チャネルを備え得る。通信チャネルは、リソース 130 に結合された第 1 の通信ポート 210 と、データネットワーク 110 に結合された第 2 の通信ポート 220 とを備え得る。それによって、通信システム 100 中には一方向通信のみが存在し得、即ち、プロキシデバイス 120 を通る。

【0040】

図 2 に例証されたような通信システム 100 によると、プロキシデバイス 120 は、識別装置 300 を備えるように示される。識別装置 300 は、プロキシデバイス 120 の識別情報及び / 又は位置を示すように構成され得る。リソース 130 は、識別装置 300 を備え得ることに留意されたい。更に、示された識別装置 300 は、受信機 310 を備える。受信機 310 は、プロキシデバイス 120 の位置を受信するように構成され得る。更に、受信機 310 は、プロキシデバイス 120 に位置を送信するように構成され得る。次に、プロキシデバイス 120 は、データネットワーク 110 に位置を送信するように構成され得る。受信機 310 は、位置を記憶するように構成され得る。更に、受信機 310 は、GPS 位置を受信するように構成され得る。

【0041】

識別装置 300 は、可読コード (図示せず) を備え得る。可読コードは、例えば、バーコード、QRコード (登録商標)、又は同様のものとして構成され得る。識別装置 300 は、可読及び / 又は走査可能であるように構成され得る。更に、識別装置 300 は、ハンドヘルドデバイスによって読み取られる及び / 又は走査されるように構成され得る。識別情報のインジェクションは、識別番号、シリアル番号、及びデバイス名のうちの 1 つ以上を備え得る。識別装置 300 は、プロキシデバイス 120 と (直接物理的に) 接触していることがある。

【0042】

加えて、例証されたような識別情報のインジェクションは、デジタル ID と呼ばれ得る、識別情報のデジタルインジェクションを備え得ることが認識されるであろう。デジタル ID は、IP アドレス、IP ポート、データネットワーク内の位置、接続デバイスの識別データ、及び MAC アドレスのうちの少なくとも 1 つを備え得る。更に、プロキシデバイス 120 及びリソース 130、並びにデータネットワーク 110 内の及び / 又はデータネットワーク 110 へのそれらの結合及び / 又は接続が、詳細に示され得る。故に、通信システム 100 の 1 つ以上のデバイス、接続、等の変化は、追跡及び監視されることができる。

【0043】

プロキシデバイス 120 及び / 又はリソース 130 の位置のインジェクションは、プロキシデバイス 120 及び / 又はリソース 130 の地理的位置を示すことを備え得る。代替として、少なくとも 1 つのプロキシデバイス 120 及び / 又はリソース 130 の位置のインジェクションは、プロキシデバイス 120 及び / 又はリソース 130 のネットワーク位置を示すことを備え得る。通信システム 100 は、プロキシデバイス 120 及び / 又はリソース 130 の (地理的及び / 又はネットワーク) 位置のインジェクションを受信するように構成され得る。

【 0 0 4 4 】

更に、通信システム 1 0 0 は、ブループリントを備え得る。「ブループリント」という用語は、例えば、図面、設計、及び / 又はコンピュータ支援設計 (C A D) ファイルなどのデータ及び / 又はファイルを備えることが理解されるべきである。ブループリントは、リソース 1 3 0 及び / 又はプロキシデバイス 1 2 0 が位置する地理的場所 (1 つ以上) に関する情報を備え得る。更に、ブループリントは、 1 つのリソース 1 3 0 及び / 又はプロキシデバイス 1 2 0 が該地理的場所 (1 つ以上) 中に位置するという情報及び / 又はインジェクション (1 つ以上) を備え得る。

【 0 0 4 5 】

図 3 は、本発明の例証的な実施形態による、通信信号を受信及び送信するための通信システム 1 0 0 を示す。図 3 は、図 1 及び 2 に関連して示され、説明されたような特徴、要素、及び / 又は機能を備えることに留意されたい。故に、理解を深めるために、それらの図及び関連するテキストも参照される。

10

【 0 0 4 6 】

図 3 の例示された通信システム 1 0 0 は、理解の理由のために例証的である。例えば、実質的に任意の数のリソース 1 3 0 があり得る。それ故に、通信システム 1 0 0 は、データネットワーク 1 1 0 に結合された任意の数のプロキシデバイス 1 2 0 を備え得、ここにおいて、各プロキシデバイス 1 2 0 は、それぞれのリソース 1 3 0 に結合される。通信システム 1 0 0 のデータネットワーク 1 1 0 は、 2 つのユーザデバイス 1 4 0 a、 1 4 0 b に通信可能に結合される。「ユーザデバイス」という用語は、ここでは、データネットワーク 1 1 0 を介してリソース 1 3 0 に接続するように構成された実質的に任意の (電子) デバイス、例えば、コンピュータを意味する。通信システム 1 0 0 のデータネットワーク 1 1 0 に結合された実質的に任意の数のユーザデバイス 1 4 0 a、 1 4 0 b があり得、 2 つのユーザデバイス 1 4 0 a、 1 4 0 b が例として示されることが認識されるであろう。図 3 の例によると、データネットワーク 1 1 0 に結合されたユーザデバイス 1 4 0 a、 1 4 0 b と、それぞれのプロキシデバイス 1 2 0 を介してデータネットワーク 1 1 0 に結合されたリソース 1 3 0 との間の通信は、デジタル証明書認証に基づいてプロキシデバイス 1 2 0 によって制御され得る。ユーザデバイス (1 つ以上) 1 4 0 a、 1 4 0 b は、プロキシデバイス 1 2 0 を介してのみリソース 1 3 0 と通信し得、ここにおいて、プロキシデバイス 1 2 0 は、デジタル証明書認証に基づいて、ユーザデバイス (1 つ以上) 1 4 0 a、 1 4 0 b とリソース 1 3 0 との間の通信を制御するように構成される。それによって、認証されたユーザデバイス 1 4 0 a、 1 4 0 b のみが、リソース 1 3 0 と通信し得る。故に、ユーザデバイス 1 4 0 a、 1 4 0 b を使用する悪意を持った人物が、ユーザデバイス 1 4 0 a、 1 4 0 b によってデータネットワーク 1 1 0 に接続され得るにもかかわらず、悪意を持った人物は、リソース 1 3 0 に接続することができないことがある。

20

30

【 0 0 4 7 】

図 4 は、本発明の例証的な実施形態による、通信信号を受信及び送信するための通信システム 1 0 0 を示す。図 4 は、図 1、 2、及び / 又は 3 に関連して示され、説明されたような特徴、要素、及び / 又は機能を備えることに留意されたい。故に、理解を深めるために、それらの図及び関連するテキストのうちの 1 つ以上も参照される。

40

【 0 0 4 8 】

図 4 の通信システム 1 0 0 は、 2 つのデジタル証明書 4 1 0 a、 4 1 0 b を示す。デジタル証明書 4 1 0 a、 4 1 0 b は、ユーザデバイス 1 4 0 a、 1 4 0 b とデータネットワーク 1 1 0 との間で送信され得る。デジタル証明書 4 1 0 a、 4 1 0 b は、データネットワーク 1 1 0 を介してユーザデバイス 1 4 0 a、 1 4 0 b からプロキシデバイス 1 2 0 に送信され得る。リソース 1 3 0 がそれを介してデータネットワーク 1 1 0 に通信可能に結合されるプロキシデバイス 1 2 0 は、デジタル証明書認証に基づいて、リソース 1 3 0 とユーザデバイス 1 4 0 a、 1 4 0 b との間の通信を制御するように構成され得、ここにおいて、デジタル証明書認証は、デジタル証明書 4 1 0 a、 4 1 0 b のうちの 1 つ以上に基づき得る。更に、デジタル証明書 (1 つ以上) 4 1 0 a、 4 1 0 b は、パスワード、 I P

50

アドレス、IPポート、及び/又はMACアドレスを更に備え得る。

【0049】

更に、例によると、ユーザデバイス140bは、証明書デバイス420に結合されるように示される。更に、証明書デバイス420は、リソース130に通信可能に結合され得る。証明書デバイス420は、ユーザデバイス140bに証明書データを提供するように構成され得、ここにおいて、証明書データは、デジタル証明書410、パスワード、公開鍵、私有鍵、及びトークンのうちの少なくとも1つを備え得る。加えて、プロキシデバイス120は、デジタル証明書認証に基づいてリソース130とユーザデバイス140bとの間の通信を制御するように構成され得、ここにおいて、デジタル証明書認証は、証明書データに少なくとも基づき得る。証明書デバイス420は、スマートカードを受信するように構成され得、ここにおいて、スマートカードは、証明書デバイスに証明書データを提供するように構成され得る。「スマートカード」という用語は、デジタル証明書認証のために構成された物理的電子デバイスを意味する。

10

【0050】

図4に示されたプロキシデバイス120は、デジタル証明書サーバ400に通信可能に結合される。デジタル証明書サーバ400は、公開鍵基盤(PKI)デバイスを備え得る。更に、PKIデバイスは、証明書認証サーバ(CAS)又は証明書サーバ(CS)を備え得る。本発明概念は、図4に示された実施形態に限定されないことに留意されたい。例えば、プロキシデバイス(1つ以上)120は、データネットワーク110を介してデジタル証明書サーバ400に通信可能に結合され得る。プロキシデバイス(1つ以上)120は、デジタル証明書サーバ400にデジタル証明書410を送信するように構成され得る。デジタル証明書サーバ400は、デジタル証明書410を認証し得る。代替として、プロキシデバイス120は、デジタル証明書のリストを備え得る。プロキシデバイス120は、証明書リストに基づいてデジタル証明書410を認証するように構成され得る。ユーザデバイス(1つ以上)140a、140bは、デジタル証明書(1つ以上)410a、410bに基づいて、プロキシデバイス120を介してのみリソース130と通信し得ることが認識されるであろう。故に、ユーザデバイス(1つ以上)140a、140bを使用する悪意を持った人物は、プロキシデバイス120にデジタル証明書(1つ以上)410a、410bを提供することなくリソース130に接続することができない。

20

【0051】

図5は、例証的な例による通信装置500を示す。示された通信装置500は、本発明の例証的な実施形態による通信システム100を備える。図5は、図1~4に関連して示され、説明されたような特徴、要素、及び/又は機能を備えることに留意されたい。故に、理解を深めるために、それらの図及び/又は関連するテキストのうちの1つ以上も参照される。

30

【0052】

図5に示された通信装置500は、管理システム510を備える。管理システム510は、プロキシデバイス120と管理システム510との間でデジタル証明書認証データを通信するように構成され得る。更に、図5は、管理装置510の管理システム510に通信可能に結合されたユーザデバイス140を示す。リソース130は、プロキシデバイス120及び管理システム510を介してユーザデバイス140に通信可能に結合される。

40

【0053】

管理システム510は、公開鍵及び/又は私有鍵を記憶するように構成され得る。管理システム510は、プロキシデバイス120にデジタル証明書を通信するように構成され得、ここにおいて、プロキシデバイス120は、デジタル証明書を記憶するように構成され得る。

【0054】

管理システム510及び/又はプロキシデバイス(1つ以上)120は、データネットワーク110とプロキシデバイス(1つ以上)120との間のデータ通信を登録するように構成され得る。登録されたデータ通信は、タイムスタンプ、リソース(1つ以上)13

50

0 からデータネットワーク 110 へのデータ、データネットワーク 110 からリソース (1 つ以上) 130 へのデータ、データ通信の送信機、データ通信の受信機、データ通信の量、データ通信のタイプ、データ通信タイムアウトの数、データ通信試行の数、及び証明書データのうちの 1 つ以上を備え得る。管理システム 510 及び / 又はプロキシデバイス (1 つ以上) 120 は、データネットワーク 110 とプロキシデバイス (1 つ以上) 120 との間の通信を制御するように更に構成され得る。データネットワーク 110 とプロキシデバイス (1 つ以上) 120 との間の通信を制御することは、登録されたデータ通信に基づき得る。登録されたデータ通信は、データネットワークインシデントを備え得る。管理システム 510 及び / 又はプロキシデバイス 120 は、所定の登録されたデータ通信に基づいて、データネットワーク 110 とプロキシデバイスとの間の通信を制御するように更に構成され得る。管理システム 510 及び / 又はプロキシデバイス 120 は、所定の登録されたデータ通信に基づいて、データネットワーク 110 とプロキシデバイスとの間の通信の所定の制御を実行するように更に構成され得る。管理システム 510 による通信の制御は、プロキシデバイス 120、リソース 130、ユーザデバイス 140、及び / 又はデータネットワーク 110 を接続すること、プロキシデバイス 120、リソース 130、ユーザデバイス 140、及び / 又はデータネットワーク 110 を切断すること、プロキシデバイス 120、リソース 130、ユーザデバイス 140、及び / 又はデータネットワーク 110 を再ルーティングすること、デジタル証明書 410 を取り消すこと、証明書リストを変えること、ポートを閉じること、及び / 又はプロキシデバイス 120、リソース 130、ユーザデバイス 140、及び / 又はデータネットワーク 110 と、プロキシデバイス 120、リソース 130、ユーザデバイス 140、及び / 又はデータネットワーク 110 との間の帯域幅を変更することを備え得る。

【0055】

ユーザデバイス 140 は、プロキシデバイス 120 及び / 又は管理システム 510 を介してのみリソース 130 と通信し得る。プロキシデバイス 120 及び / 又は管理システム 510 は、デジタル証明書認証及び / 又は登録されたデータ通信に基づいて、ユーザデバイス 140 とリソース 130 との間の通信を制御するように構成され得る。

【0056】

図 6 は、本発明の例証的な実施形態による通信装置 500 を示す。図 6 は、図 1 ~ 5 に関連して示され、説明されたような特徴、要素、及び / 又は機能を備えることに留意されたい。故に、理解を深めるために、それらの図及び / 又は関連するテキストのうちの 1 つ以上も参照される。

【0057】

加えて、図 6 に示された通信装置 500 は、デジタル証明書サーバ 400 を備える。示されたデジタル証明書サーバ 400 は、管理システム 510 及びプロキシデバイス 120 に通信可能に結合される。更に、デジタル証明書サーバ 400 は、データネットワーク 110 を介して管理システム 510 及び / 又はプロキシデバイス (1 つ以上) 120 に通信可能に結合され得る。

【0058】

通信装置 500 は、任意の数のリソース 130 を備え得、ここにおいて、各リソース 130 は、それぞれのプロキシデバイス 120 を介してデータネットワーク 110 に結合される。各プロキシデバイス 120 は、デジタル証明書認証に基づいて、データネットワーク 110 とそのそれぞれのリソース 130 との間の通信を制御するように構成される。

【0059】

故に、各プロキシデバイス 120 は、デジタル証明書認証に基づいて、データネットワーク 110 からそのそれぞれのリソース 130 への通信を制御するように構成され得る。ユーザデバイス 140 は、通信システム 100 のデータネットワーク 110 に結合され得る。それによって、各プロキシデバイス 120 は、デジタル証明書認証に基づいて、ユーザデバイス 140 とプロキシデバイス 120 のそれぞれのリソース 130 との間の通信を制御するように構成され得る。デジタル証明書認証は、プロキシデバイス 120 が管理シ

システム 5 1 0 からデジタル証明書 4 1 0 を受信することを備え得る。プロキシデバイス 1 2 0 は、受信されたデジタル証明書 4 1 0 を証明書リストと比較するように構成され得る。プロキシデバイス 1 2 0 及び / 又は管理システム 5 1 0 は、デジタル証明書 4 1 0 と証明書リストとの間の比較に基づいてデジタル証明書 4 1 0 を認証するように構成され得る。

【 0 0 6 0 】

管理システム 5 1 0 は、デジタル証明書 4 1 0 を生成するように構成され得る。加えて、管理システム 5 1 0 は、1 つ以上の公開鍵 (1 つ以上) 及び / 又は 1 つ以上の私有鍵 (1 つ以上) を生成するように構成され得る。更に、管理システム 5 1 0 は、公開鍵 (1 つ以上) 及び / 又は私有鍵 (1 つ以上) に基づいてデジタル証明書 4 1 0 を生成するように構成され得、ここにおいて、この鍵又はこれらの鍵は、管理システム 5 1 0 によって生成され得る。

【 0 0 6 1 】

加えて、管理システム 5 1 0 は、管理システム 5 1 0 からデジタル証明書サーバ 4 0 0 への 1 つ以上の公開鍵 (1 つ以上) 及び / 又は 1 つ以上の私有鍵 (1 つ以上) の送信に基づいて、デジタル証明書サーバ 4 0 0 からデジタル証明書 4 1 0 を受信するように構成され得る。デジタル証明書 4 1 0 は、プロキシデバイス 1 2 0 のエンロールメント中に生成され得る。「エンロールメント」という用語は、ブートストラップ及び / 又はインストールを意味する。証明書リストは、プロキシデバイス 1 2 0 のエンロールメント中に生成され得る。プロキシデバイス 1 2 0 のエンロールメントは、プロキシデバイス 1 2 0 を介してデータネットワーク 1 1 0 にそれぞれのリソース 1 3 0 を結合することを備え得る。プロキシデバイス 1 2 0 のエンロールメントは、デジタル証明書 4 1 0 及び / 又は証明書リストを生成すること、及び / 又はプロキシデバイス 1 2 0 中にデジタル証明書 4 1 0 及び / 又は証明書リストを記憶することを更に備え得る。証明書リストを生成することは、管理システム 5 1 0 から証明書リストを受信することを備え得る。リストは、備えられたリソース (1 つ以上) 1 3 0 及び / 又は通信システム 1 0 0 に結合されたユーザデバイス (1 つ以上) 1 4 0 に関連するデジタル証明書 (1 つ以上) 4 1 0 を備え得る。管理システム 5 1 0 は、デジタル証明書 4 1 0 の取り消しのために構成され得る。デジタル証明書 (1 つ以上) 4 1 0 の取り消しは、データネットワークインシデントに基づき得る。管理システム 5 1 0 は、プロキシデバイス 1 2 0 の証明書リストを変えるように構成され得、ここにおいて、証明書リストを変えることは、データネットワークインシデントに基づき得る。

【 0 0 6 2 】

プロキシデバイス 1 2 0 は、デジタル証明書 (1 つ以上) 4 1 0 のうちの 1 つ以上を記憶するように構成され得る。プロキシデバイス 1 2 0 は、デジタル証明書サーバ 4 0 0 に 1 つ以上のデジタル証明書 (1 つ以上) 4 1 0 を送信するように更に構成され得、ここにおいて、デジタル証明書サーバ 4 0 0 は、デジタル証明書 (1 つ以上) 4 1 0 を認証するように構成され得る。プロキシデバイス 1 2 0 は、プロキシデバイス 1 2 0 を介してデータネットワーク 1 1 0 に結合されたリソース 1 3 0 からの通信試行に基づいてデジタル証明書 4 1 0 を送信するように構成され得る。

【 0 0 6 3 】

プロキシデバイス (1 つ以上) 1 2 0 及び / 又はリソース (1 つ以上) 1 3 0 は、識別装置 3 0 0 を備え得、それは、受信機 3 1 0 を備え得る。管理システム 5 1 0 は、識別装置 3 0 0 に基づいて、プロキシデバイス (1 つ以上) 1 2 0 及び / 又はリソース (1 つ以上) 1 3 0 の識別及び / 又は位置推定を実行するように構成され得る。管理システム 5 1 0 は、プロキシデバイス 1 2 0 及び / 又はリソース (1 つ以上) 1 3 0 に位置要求を送るように構成され得る。加えて、プロキシデバイス (1 つ以上) 1 2 0 及び / 又はリソース (1 つ以上) 1 3 0 は、通信システム 1 0 0 及び / 又は管理システム 5 1 0 に位置を送信するように構成され得る。故に、プロキシデバイス 1 2 0 及び / 又はリソース 1 3 0 の位置が地理的に又はデータネットワーク 1 1 0 に関して変更された場合、通信システム 1 0

10

20

30

40

50

0 及び / 又は管理システム 5 1 0 は、変更を登録し得る。管理システム 5 1 0 は、プロキシデバイス (1 つ以上) 1 2 0 及びリソース (1 つ以上) 1 3 0 の識別及び / 又は位置推定の分析、プロキシデバイス (1 つ以上) 1 2 0 及びリソース (1 つ以上) 1 3 0 の識別及び / 又は位置推定の追跡、及び / 又はプロキシデバイス (1 つ以上) 1 2 0 及びリソース (1 つ以上) 1 3 0 の識別及び / 又は位置推定の制御を実行するように更に構成され得る。

【 0 0 6 4 】

更に、管理システム 5 1 0 は、プロキシデバイス (1 つ以上) 1 2 0 及び / 又はリソース (1 つ以上) 1 3 0 の位置のインジケーションを受信するように構成され得る。管理システム 5 1 0 は、プロキシデバイス (1 つ以上) 1 2 0 及び / 又はリソース (1 つ以上) 1 3 0 の位置のインジケーションを追跡するように構成され得る。故に、プロキシデバイス (1 つ以上) 1 2 0 及び / 又はリソース (1 つ以上) 1 3 0 の位置のインジケーションが変化すると、管理システム 5 1 0 は、この変化を追跡するように構成され得る。位置のインジケーションの変化は、1 つ以上のデータネットワークインシデントによって構成され得る。管理システム 5 1 0 は、位置のインジケーションの変化に基づいて通信を制御するように構成され得る。更に、管理システム 5 1 0 は、識別装置 3 0 0 の識別に基づいて識別データを生成するように構成され得る。管理システム 5 1 0 は、生成された識別データに基づいて、プロキシデバイス (1 つ以上) 1 2 0 及び / 又はリソース (1 つ以上) 1 3 0 の挙動を識別するように構成され得る。「挙動」という用語は、データネットワーク 1 1 0、プロキシデバイス (1 つ以上) 1 2 0、リソース (1 つ以上) 1 3 0、及び / 又はユーザデバイス (1 つ以上) 1 4 0 の接続、切断、ユーザ識別 (user identity)、及び / 又は結合 / 接合を意味する。管理システム 5 1 0 は、該データを使用して、経時的にプロキシデバイス (1 つ以上) 1 2 0 及び / 又はリソース (1 つ以上) 1 3 0 の挙動を追跡及び / 又はマッピングするように構成され得る。

【 0 0 6 5 】

当業者は、本発明が、上述された好ましい実施形態に決して限定されないことを理解する。それどころか、添付された特許請求の範囲内において多くの変更及び変形が可能である。例えば、任意のプロキシデバイス (1 つ以上) 1 2 0 及び / 又はリソース (1 つ以上) 1 3 0 が、識別装置 3 0 0 を備え得る。更に、各識別装置 3 0 0 は、受信機 3 1 0 を備え得る。各プロキシデバイス 1 2 0 は、第 1 の通信ポート 2 1 0 及び / 又は第 2 の通信ポート 2 2 0 を備え得る。更に、プロキシデバイス (1 つ以上) 1 2 0 及び / 又は管理システム 5 1 0 は、データネットワーク 1 1 0 を介してデジタル証明書サーバ 4 0 0 に通信可能に結合され得る。加えて、管理システム 5 1 0 は、1 つ以上の証明書デバイス 4 2 0 を備え得る。言い換えれば、リソース (1 つ以上) 1 3 0、プロキシデバイス (1 つ以上) 1 2 0、及び / 又はユーザデバイス (1 つ以上) 1 4 0 は、証明書デバイス 4 2 0 に結合され得る。

【 0 0 6 6 】

本発明の更なる目的、特徴、及び利点は、以下の詳細な開示、図面、及び添付された特許請求の範囲を参酌すると明らかになるであろう。当業者は、本発明の異なる特徴が、以下に説明される実施形態以外の実施形態を作り出すために組み合わせられることができることを理解するであろう。

[実施形態の項目別リスト]

【 0 0 6 7 】

[項目 1]

通信信号を受信及び送信するための通信システム (1 0 0) であって、
データネットワーク (1 1 0) と、
前記データネットワークに結合された少なくとも 1 つのプロキシデバイス (1 2 0) と、
ここにおいて、前記少なくとも 1 つのプロキシデバイスは、デジタル証明書認証のために構成される、
少なくとも 1 つのリソース (1 3 0) と

を備え、前記少なくとも1つのプロキシデバイスのうちの各プロキシデバイスは、前記少なくとも1つのリソースのうちのそれぞれのリソースに結合され、前記少なくとも1つのリソースは、前記少なくとも1つのプロキシデバイスを介して前記データネットワークに通信可能に結合され、前記少なくとも1つのプロキシデバイスは、デジタル証明書認証に基づいて、前記データネットワークと前記少なくとも1つのリソースとの間の通信を制御するように構成される、通信システム。

[項目 2]

前記少なくとも1つのプロキシデバイスは、少なくとも1つのデジタル証明書を記憶するように構成される、項目1に記載の通信システム。

[項目 3]

前記少なくとも1つのプロキシデバイスは、少なくとも1つの公開鍵及び少なくとも1つの私有鍵のうちの少なくとも1つを生成するように構成される、項目1又は2に記載の通信システム。

[項目 4]

前記少なくとも1つのプロキシデバイスは、証明書デバイス、パスワード、IPアドレス、IPポート、及びMACアドレスのうちの少なくとも1つに基づいて、前記データネットワークと前記少なくとも1つのリソースとの間の通信を制御するように更に構成される、項目1～3のうちのいずれか一項に記載の通信システム。

[項目 5]

前記少なくとも1つのプロキシデバイスは、前記少なくとも1つのリソースに結合された第1の通信ポート(210)と、前記データネットワークに結合された第2の通信ポート(220)とを備える、項目1～4のうちのいずれか一項に記載の通信システム。

[項目 6]

前記少なくとも1つのプロキシデバイス及び前記少なくとも1つのリソースのうちの少なくとも1つは、前記少なくとも1つのプロキシデバイス及び前記少なくとも1つのリソースのうちの少なくとも1つの識別情報及び位置のうちの少なくとも1つを示すように構成された識別装置(300)を備える、項目1～5のうちのいずれか一項に記載の通信システム。

[項目 7]

前記識別装置は、前記少なくとも1つのプロキシデバイス及び前記少なくとも1つのリソースのうちの少なくとも1つの位置を受信するための受信機(310)を備える、項目6に記載の通信システム。

[項目 8]

通信装置(500)であって、

項目1～7のうちのいずれか一項に記載の通信システムと、

前記少なくとも1つのプロキシデバイスに結合された管理システム(510)と、ここにおいて、前記管理システムは、前記少なくとも1つのプロキシデバイスと前記管理システムとの間でデジタル証明書認証データを通信するように構成される、

を備える、通信装置。

[項目 9]

項目3に記載の前記通信システムを更に備え、前記管理システムは、前記少なくとも1つの公開鍵及び前記少なくとも1つの私有鍵のうちの少なくとも1つを記憶するように構成される、項目8に記載の通信装置。

[項目 10]

前記管理システムは、少なくとも1つの公開鍵及び少なくとも1つの私有鍵を生成するように構成され、前記少なくとも1つの公開鍵及び前記少なくとも1つの私有鍵のうちの少なくとも1つに基づいて、少なくとも1つのデジタル証明書を生成するように更に構成される、項目8に記載の通信装置。

[項目 11]

項目6又は7に記載の前記通信システムを更に備え、前記管理システムは、前記識別装

10

20

30

40

50

置に基づいて、前記少なくとも 1 つのプロキシデバイス及び前記少なくとも 1 つのリソースのうちの少なくとも 1 つの識別及び位置推定のうちの少なくとも 1 つを実行するように構成される、項目 8 に記載の通信装置。

[項目 1 2]

前記管理システムは、前記少なくとも 1 つのプロキシデバイス及び前記少なくとも 1 つのリソースのうちの少なくとも 1 つの前記識別及び前記位置推定のうちの少なくとも 1 つの分析と、前記少なくとも 1 つのプロキシデバイス及び前記少なくとも 1 つのリソースのうちの少なくとも 1 つの前記識別及び前記位置推定のうちの少なくとも 1 つの追跡と、前記少なくとも 1 つのプロキシデバイス及び前記少なくとも 1 つのリソースのうちの少なくとも 1 つの前記識別及び前記位置推定のうちの少なくとも 1 つの制御とのうちの少なくとも 1 つを実行するように更に構成される、項目 1 1 に記載の通信装置。

10

[項目 1 3]

前記管理システム及び前記少なくとも 1 つのプロキシデバイスのうちの少なくとも 1 つは、前記データネットワークと前記少なくとも 1 つのプロキシデバイスとの間のデータ通信を登録するように構成される、項目 8 ~ 1 2 のうちのいずれか一項に記載の通信装置。

[項目 1 4]

登録されたデータ通信は、タイムスタンプ、前記少なくとも 1 つのリソースから前記データネットワークへのデータ、前記データネットワークから前記少なくとも 1 つのリソースへのデータ、データ通信の送信機、データ通信の受信機、前記データ通信の量、前記データ通信のタイプ、データ通信タイムアウトの数、データ通信試行の数、及び証明書データのうちの少なくとも 1 つを備える、項目 1 3 に記載の通信装置。

20

[項目 1 5]

前記管理システム及び前記少なくとも 1 つのプロキシデバイスのうちの少なくとも 1 つは、前記登録されたデータ通信に基づいて、前記データネットワークと前記少なくとも 1 つのプロキシデバイスとの間の前記通信を制御するように更に構成される、項目 1 3 又は 1 4 に記載の通信装置。

【図 1】

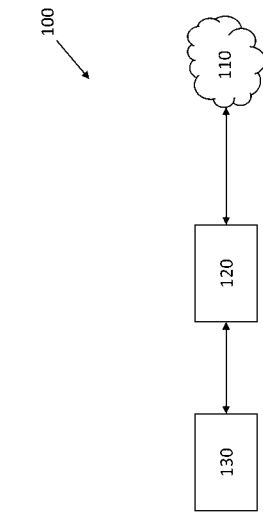


Fig. 1

【図 2】

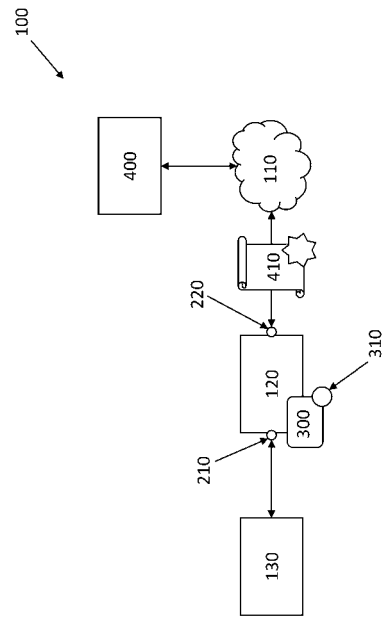


Fig. 2

【図 3】

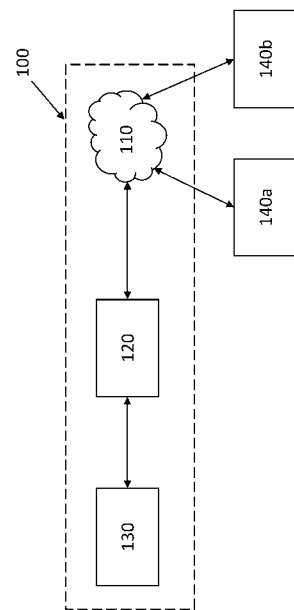


Fig. 3

【図 4】

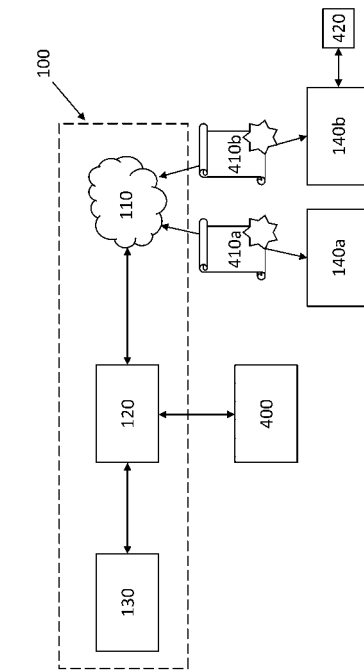
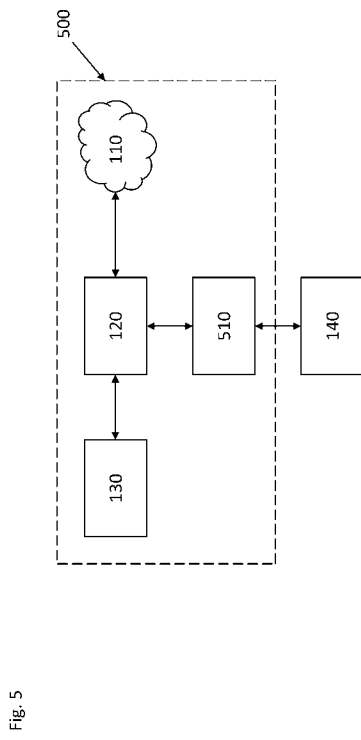
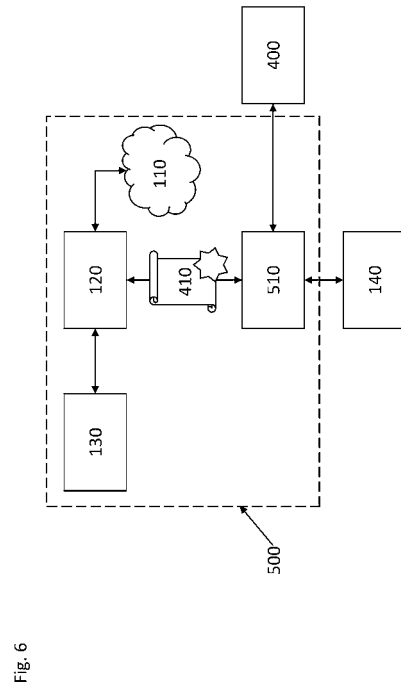


Fig. 4

【図 5】



【図 6】



フロントページの続き

(74)代理人 100199565

弁理士 飯野 茂

(74)代理人 100219542

弁理士 大宅 郁治

(74)代理人 100153051

弁理士 河野 直樹

(74)代理人 100162570

弁理士 金子 早苗

(72)発明者 マーティン・エリクソン

スウェーデン国、1 6 9 7 3 ソルナ、ボモナガタン 5

(72)発明者 ジェンズ・アルム

スウェーデン国、1 3 5 5 4 タイレソ、リルジェグランド 2

【外国語明細書】
2021069113000001.pdf